

新生「KLASS」としての1年。

3つの基本方針に基づいて事業を推進しています。

- 当社の新社名・新理念体系・新コーポレートロゴマーク等の内外への浸透
- 全社的なブランディング戦略の強化とデザイン経営の実現

CI ブランディング 基本方針

Value浸透へ部長の行動宣言発表

Valueをふまえた考課項目を加えた
新人事考課システムスタート

- 当社中期ビジョン(ビジョン80)で提唱した「2.4次産業型企業」を目指すべく、当社の経営資源・得意技を活用した具体的な事業を実施する。

2.4次 産業型企業 基本方針

ソリューション&
ネットワーク事業部設置

近畿経済産業局が実施するDXセミナーへ参加

- 当社のMissionに定める通り、各セグメントの事業の推進を通じて人間社会を取り巻く環境諸問題を解決することにより「人」「社会」「環境」の3つに貢献するとともに、SDGsにも貢献する。

サステナビリティ 基本方針

女性活躍のより一層の推進

2023.9 女性比率 9.24%

2024.9 女性比率 12.06%

小学生の就業体験事業へ参加

ユニフォームリサイクルプロジェクトへ参加

カーシェアの導入

常務取締役
管理本部長
曾谷 雅俊

昨年は、円安傾向の定着、物価や賃金で高水準の上昇率の継続、ゼロ金利政策の解除など、多くの出来事がありました。本年は変化した環境に適応しつつ、DXやAI等一步先の変化にも積極的に取り組んでいく方針です。

取締役
総合企画室長
頃安 憲司

昨年の印象的な出来事、それは小学校での出張授業です。豊づくりを通して日本文化の魅力や働くことの意味を次の世代に伝える、サステナビリティにもかなう仕事でした。本年も新たなことに積極的に挑戦していきます。

取締役(監査等委員)
前川 幹人 (写真左)

今年の干支は乙巳(きのと・み)で「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」という意味があるようです。監査等委員一同、本年も旧年に増して、企業価値の向上に寄与できるよう、努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

社外取締役(監査等委員)
中木 照雄 (写真中央)
菅原 正雄 (写真右)



2025 01 vol.587

- ・「サステナビリティへの貢献」を旨として
- ・注目商品・ソーラー事業の紹介(コンシューマ事業部)
- ・新型糊付機を発売!(インテリア事業部)
- ・3つの基本方針
- ・注目機器の紹介(産業機器・食品機器事業部)
- ・注目機器の紹介(豊事業部)



今月の表紙

撮影者 生産本部 課長 高橋 寛行

今月の表紙写真は、当社社員が元日の午前7時頃、兵庫県加古川市と高砂市の境界に位置する高御位山(たかみくらやま)から撮影した初日の出の写真です。

本年も当社商品のご愛顧ならびに広報誌toのご愛読をよろしくお願い申し上げます。

心 しん 言 げん 「サステナビリティへの貢献」を旨として



代表取締役社長
頃安 雅樹

新年明けましておめでとうございます。
極東産機株式会社からKLASS株式会社に社名変更して1年が経過しました。Kyokuto Life Advanced Solution Service、新社名に込められたこの想いを社員全員で共有するとともに、新たに構築した理念体系の浸透を図るべく努力してまいりました。
さて、当社の各セグメントの事業は、「サステナビリティへの貢献」というキーワードで特徴づけることができます。
プロフェッショナルセグメントのインテリア事業と豊事業は、施工・製造の自動化機器を核として、職人技の発揮を可能とする時間・マンパワーを生み出すことにより、その業界の存続・発展に貢献します。
コンシューマセグメントのコンシューマ事業は、ユニークな量商品とそこから派生する各商品によって、日本文化の継承・存続に

貢献します。ソーラー・エネルギー事業は、クリーンエネルギー供給の観点から地球規模での脱炭素に貢献します。
インダストリーセグメント、ニュー・インダストリーセグメントの各事業は、二次電池製造装置を始めとする脱炭素関連製造装置の製造による地球環境保全への貢献はもとより、幅広い自動化・省力化装置の開発により、人間の労働環境と生活環境の改善・向上に貢献します。
以上のことは、まさに当社新理念体系の「Mission」に掲げた「人と社会と環境への貢献」にも叶うものであります。
2024年10月からの新年度は、「CI・ブランディング基本方針」により新理念体系の更なる浸透を図りつつ、「サステナビリティ基本方針」に基づいて各セグメントの事業を推進するとともに、当社中期ビジョン「ビジョン80」で定めた「2.4次産業型企業」を目指すべ

く新たにソリューション&ネットワーク事業部を設けるなど、「2.4次産業型企業基本方針」に基づく新事業を推進してまいります。
以上の諸施策の推進は、いずれも当社が長年蓄積している種々の無形財(無形の経営資源)、具体的には機械・工具のユーザー、代理店等の販売ルート、地元やマーケットでの知名度、ITシステムを活用したソリューション、顧客要望による機器の設計開発技術力等を最大限に活用してなし得るものであります。その結果、更なる新商品・サービス、新事業を生み出すことにより、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。
本年も、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

恭賀新年 2025

HAPPY NEW YEAR

インテリア事業部

正面操作モデルに新機種が登場!

業界唯一の正面操作モデル 先進機能がつくる、新たな便利さ



品番: 11-1560 34.9kg

新型カラー液晶表示パネル搭載
新型の液晶表示パネルを採用し、従来モデルよりも視野角が拡大。斜めからの見やすさを向上しました。



アスリード エックス 品番: 11-1560
寸法: 高さ877mm 奥行483mm
幅1,260mm
質量: 本体部20.5kg 脚9.3kg
スリッター5.1kg 総質量: 34.9kg
糊付速度: 2.5~15.2m/分(11段階)
(高速モード糊付時~19.0m/分)

詳細はコチラ



取締役 インテリア事業部長 佐用 善彦

市場のニーズを的確にとらえ建設業界のお仕事の省力化・効率化につながる商品のご提案をおこなってまいります。また運送業界を始めとした社会のさまざまな動きを捉え、お客様にご満足いただけるよう対応してまいります。

産業機器事業部・食品機器事業部

注目機器紹介

最新
モデル

一台でさまざまな濃縮スープの希釈注出に対応した
マルチユースディスペンサー

マルチディスペンサーFG

非接触スイッチ
(オプション)

IoT対応

出汁や出汁の定量注出の機能に加え、液晶画面を採用し、視認性や操作性が向上、抽出量の設定が簡単になりました。ボディカラーもブラックとグレーのツートンカラーに一新し、どんな厨房でもマッチするデザインとなっております。温かい料理をワンタッチで提供できるマルチディスペンサーをぜひご利用ください。



取締役 産業機器事業部長 矢野 太

産業機器事業部は、時代の先端をいく脱炭素関連装置など技術力で社会に貢献してまいります。食品機器事業部は、人手不足解消と料理の品質向上に貢献する製品造りで、厨房の生産性向上に努めてまいります。

豊事業部

注目機器の紹介

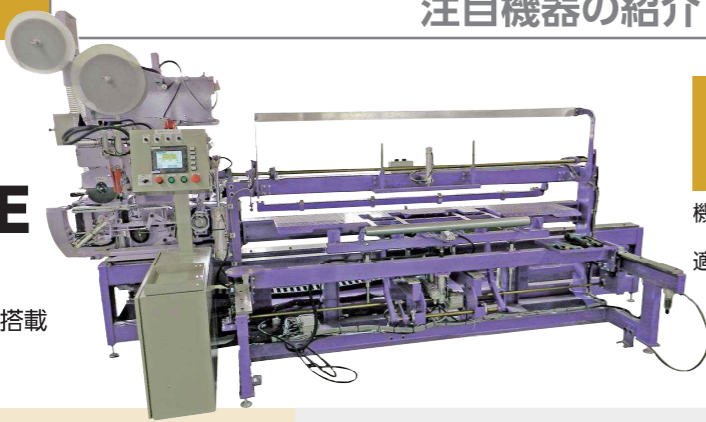
新素材対応!
チップソータイプ

平刺・返縫機

両用ロボット

ACE

- 固い素材も簡単切断
- 刃物角度変更可能
- ヘリ幅変更・ヘリ無裁断モード搭載
- 4タイプの縫着可能
- IoT対応



回転刃で床切断!
早くて綺麗な
仕上がり!



機械寸法: 長さ4,350mm×幅2,000mm×高さ2,100mm
適用寸法: 自動時 幅 2R2寸~3R3寸
長さ 2R2寸~6R6寸
厚み 10mm~65mm
手動時 幅 1R3寸以上
長さ 1R3寸以上
厚み 10mm~65mm

YouTube 豊店様動画配信中



豊工具・副資材通販サイト
たたみ道具はんじょうくん.com

ネットショップ
はこちら



LINE

ID: @135webmg

情報
配信中



メール
マガジン



はんじょうくん
ブログ



はんじょうくん

https://klass-tatami.lblog.jp/

コンシューマ事業部

注目商品・ソーラー事業の紹介

JLルート部

防災備蓄用畳&間仕切り 「そくさい」

備えあれば憂いなし!

- 避難所において、クッション性、断熱性に優れた畳で苦痛を和らげ、間仕切りによりプライバシーを確保しストレスを軽減します。
- 軽量、薄型設計でどなたでも簡単に設置、移動ができます。



平常時も多目的に使用できます!

用途に合わせて
組み換えが容易!



常務取締役
コンシューマ事業部長兼
ソリューション&ネットワーク事業部長兼
豊事業部管掌 前川 良一

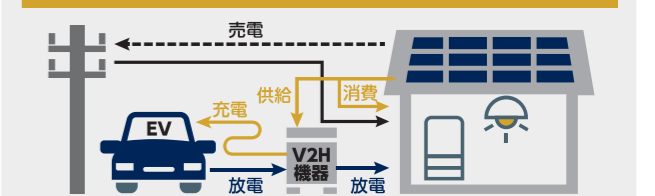
ソーラー・エネルギー部

V2H

ブイ
エイチ

[V2H]とは「Vehicle (車)to(から) Home (家)へ」の略です。電気自動車の充電に加え、貯めた電気をご家庭で使用できる仕組みです。

電気自動車と家をつなぐ。電気自動車の電気は家でツクル。



導入のメリット

スピーディーな200V充電/電気料金の低減
停電時でも電気が使える/太陽光発電との相性抜群

今期より、ソリューション&ネットワーク事業部が発足した。使命は、当社が蓄積している無形財(顧客ネットワーク、業界ブランドなど)を核とした2.4次産業型の事業領域の推進。クラウド型現場管理システム「Goolip」、プリンティング事業など新しい顧客創造を実現していきたい。